

Weather forecast table for various cities in Japan including Tokyo, Osaka, and Fukuoka.

朝日新聞東京本社 本日の編集長一梅原季哉 〒104-8011東京都中央区築地5-3-2 電話03-3545-0131 www.asahi.com

ASPRO advertisement for a security camera with features like motion detection and night vision.

オピニオン&フォーラム・社説・声 社説 年金制度の改革/追悼判決と自治体フォーラム 用いのある方 8.9面

Table of medal counts for the Pyeongchang Winter Olympics, showing Japan's performance in various categories.

ロシア疑惑 米が13人起訴 米国を揺るがす「ロシア疑惑」で、米大統領選に不正に干渉したとしてロシア国籍の13人が起訴された。

財界、団結から分散へ 献金をてこに政権を支えてきた財界。平成の時代を経て、政治との間合いの取り方は変化し、その団結力にも陰りがみられる。

大雪から救ってくれたのは誰 家賃を払えず、部屋を追い出された男性は公園に座り込んだ。大雪の前日。寒さと心細さで眠れずにいると、ふと声が聞こえた。

中国IT、異形のイノベーション 風邪に抗生物質 不使用なら報酬

デジタル版 羽生結弦選手の特集ページ けがと闘い、五輪連覇を果たした羽生選手。孤高の王者の内面に迫ります。

じつもん! ドラえもん 2878 パラスポーツ編 上半身で重いバーベルを持ち上げるパラリンピックの競技は、荷かな?

金再び 羽生



平昌冬季五輪第9日は17日、フィギュアスケート男子のフリーがあり、羽生結弦はANAが合算317・85点で優勝し、男子では66年ぶりの五輪連覇を達成した。

宇野昌磨は、日本選手の冬季五輪連覇は初。今大会で日本勢のメダル第1号となった。宇野昌磨(20)はトヨタ自動車IIが306・90点でメダルを獲得し、この種目では初の日本人選手が同時

目初めて日本選手が同時表彰台に上がった。冬季五輪の1、2位は羽生、宇野昌磨、宇野昌磨は、日本勢がメダルを独占した1972年札幌大会のスキー70級ジャンプ以来2度目。



演技を終え、1本指を突き上げる羽生結弦(左)と銀の宇野昌磨(右)は、いずれも遠藤啓生撮影

孤高の連覇「自分に勝てた」 右手の指で「1」をつくらされた。羽生結弦は、それを天に向かって高く掲げた。「勝ったって思いません。自分に勝てたって」。痛めていた右足首への不

四大大陸選手権に出場経験がない。羽生は「他のことに体力を使うよりは、こういう生活の方がいい。僕は漫画やアニメの熱血系のアスリート」と話した。仙台市出身。高校1年の時に東日本大震災があった。練習のために地元を離れた。まともに高校に通えなかった。1年間は同級生と一緒に卒業式に出席できなかった。1人だけの卒業式で、記念写真に納まった。同年代の仲間と離れた。遊びに行くことがない。

全精力をメダル獲得に費やしてきた。「何より勝ちたかった。勝たないと意味がない」。その意気込みで韓国入りした。試合後の会見で、羽生はこう話した。五輪でメダルを取ると思っていた(少年の頃の自分に、「いろいろあるけど頑張れよ」って言葉をかけてくれた。夢を現実化させるには、計算上では5回回を分析していく。銀盤がある限り、スケーターたちは挑み続けるのだ。



優勝カップを手にする藤井聡太新六段

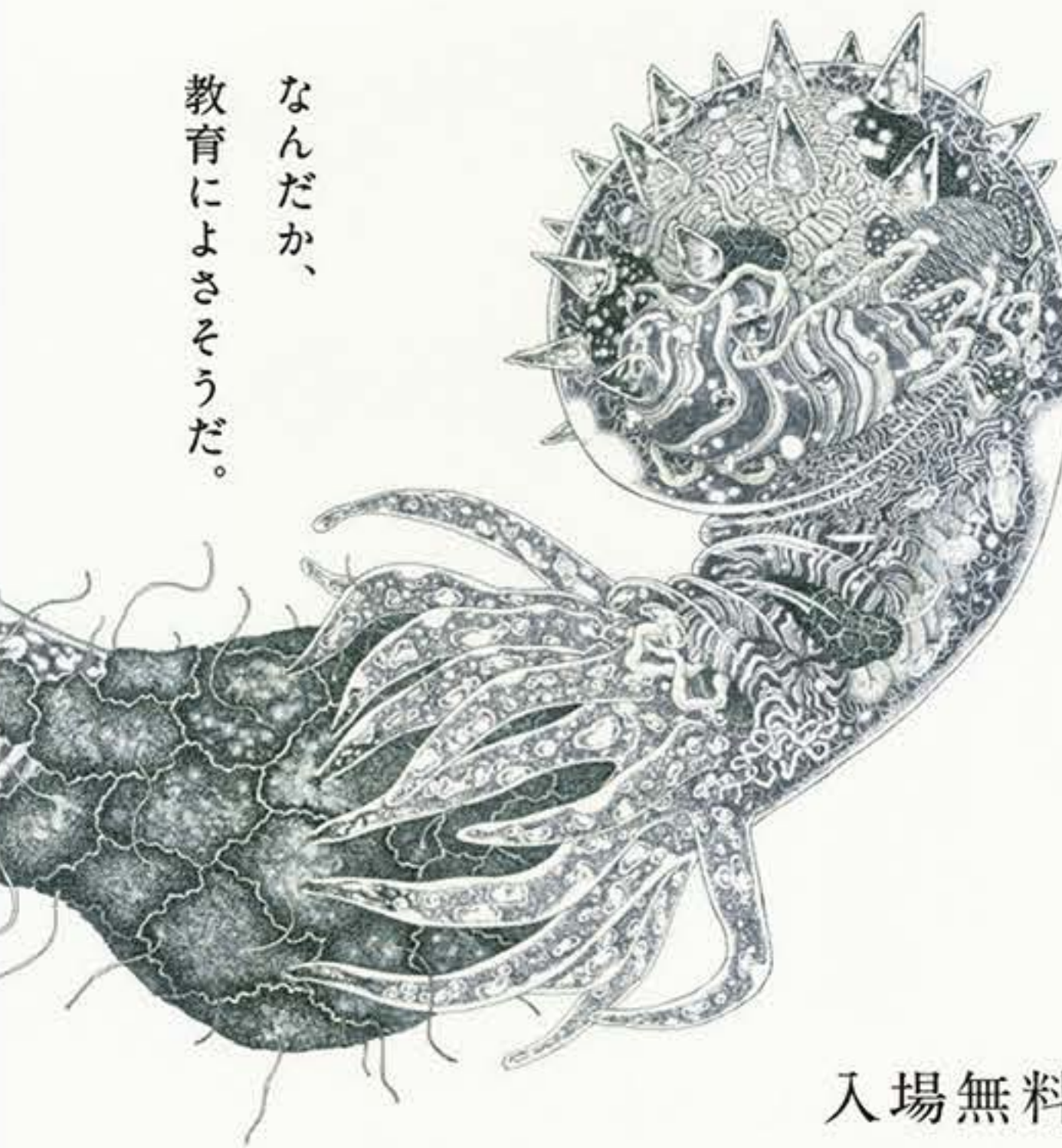
朝日杯羽生竜王ら破る 将棋の中学生棋士、藤井聡太五段(15)が17日、東京都千代田区の有楽町朝日ホールで行われた第11回朝日杯将棋オープン戦(朝日新聞社主催)の準決勝・決勝で、羽生善治竜王(47)、広瀬章人八段(31)を相次いで破って優勝した。15歳6カ

月の棋戦優勝は、加藤一三九段(8)の15歳10カ月を抜き、最年少記録。同日付で、史上最年少で六段に昇段した。優勝賞金は750万円。▽11面12度の好手、34面12度歴史的な記録をつくった中学生が、

望外の結果 藤井聡太新六段の話。決戦は際どい展開だったが、積極的に指す方針が奏功した。勝つのは、終わらばかりで優勝の実感はないが、望外の結果でうれしく思っています。さらに精進して、一歩一歩上を目指していきたい。五段昇段からまだ半月ほどしかたっていない。また六段に昇段できるのは嬉しいですが、とても自信になります。

折々のことば 驚田 清一 1025 悲しい自分が見る風景は悲しい。 関川夏央 旅情には「失意と悲哀」がつきものだ。車窓をよぎる風景の中に、「悲嘆にくれる自分」が含まれて旅情は成り立つと作家は言う。かつて人は流行歌の中で「北帰行や海峽にそよ風を吹かせた。馬車では別れを惜しみ、沿線では人々が汽車に向かっ手を振った。汚れた過去からの避難場所として旅はあった。では、昨今の旅の「情」とは? 理想集「豪雨の前兆」から。

君と免疫。展



入場無料 会場:表参道 SO-CAL LINK GALLERY 2018年2月24日(土)-2月25日(日)

今日のサンヤツ公開中! http://book.asahi.com/sanyatsu/ 本欄の情報をウェブでチェック!

日本の海岸植物図鑑 ため池と水田の生き物図鑑 植物編 動物編 創英社/三省堂書店

日蓮正宗 正信会の正当 古川興道著 創英社/三省堂書店

流流社 絵はすぐに上手にならない 小松政彦著

患者が訊く 倉本聰 林原博光 久保俊治 中島正 河田恵昭 元田新一 植田えみ子 宮脇昭 ほか